

事務事業名 道路整備 2種事業（道路維持管理事業）

出力日：令和02年03月19日

キーコード：504

施策：	27	交通環境の総合的な整備と充実	財務コード	--
基本事業：	01	道路の維持管理	担当部	建設部
基本事業の成果指標	道路管理の瑕疵による損害賠償件数 道路陥没や倒木等の突発的な不具合に対して緊急処置を実施した割合		担当課	維持管理課
			担当係	維持担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市が管理する道路及び、側溝などの道路付帯施設			既設道路の舗装・補修、道路側溝の整備をする						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
里道・水路等の維持管理、道路舗装・雨水排水設備の整備等を実施して、歩行者・自転車等が安全で快適に通行できるようにする。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
管理の瑕疵による事故発生件数		件	3	1	0	0			0
5. コスト									
事業費		計	千円	17,204	20,088	21,500			
		国	千円		0	0			
		県	千円		0	0			
		地方債	千円		0	0			
		その他	千円		0	0			
一般	千円	17,204	20,088	21,500					
正職員人工数		人工	0.4	0.4	0.4				
正職員人件費		千円	3,198	3,236	3,226				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	20,402	23,324	24,726				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	老朽化・地元要望による道路改築等予定箇所をできる限り絞り込んだ								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	今後、地元要望や老朽化による要道路改築箇所の増加が見込まれる。					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
通報やパトロールによる不良箇所が発見されたものを、速やかに対処すると同時に、着手を延ばすことができるものについては、経過観察とさせていただき、施設の寿命をみきわめる									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
・施設（市道）の老朽化に伴い、舗装・側溝等の改修必要な対象箇所が増加してきている									